

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 1－17	令和6年度 第3回墨田区環境審議会		
開催日時	令和7年2月10日(月) 10:00～11:00			
開催場所	墨田区庁舎17階 第1委員会室			
出席者数	【委員】赤尾健一(会長)、日置雅晴(副会長)、江尻京子、藤崎こうき、おまた雄一、伊藤あすか、小和田みどり、染谷真央、澤田大輝、林家時蔵、横井貴広(計11名) 【事務局】岩下資源環境部長、山中環境保全課長、菜原環境政策課長、柳すみだ清掃事務所長、すみだ清掃事務所係長(星加)環境保全課主査(石川、川瀬、高比良)、環境保全課緑化推進担当係員(附柴)、環境政策課主査(松本、荒井)、環境政策課環境政策担当係員(野村、仲戸川)(以上13名)			
会議の公開(傍聴)	公開(傍聴できる) 部分公開(部分傍聴できる) 非公開(傍聴できない)	傍聴者数	1人	
議題	1. 令和7年度の主な環境施策について 2. (仮称)墨田区資源環境審議会の設置について 3. 意見交換			
配付資料	1. 令和7年度の主な環境施策について 添付資料：令和7年度予算案発表資料【資源環境部】 2. (仮称)墨田区資源環境審議会の設置について【裏面：関連法規(案)】 添付資料：すみだ環境共創区民会議の公募について			
会議概要	1. 部長挨拶 令和6年度第3回墨田区環境審議会の開催に際し岩下資源環境部長から挨拶があった。 2. 資料の説明について 事務局から、資料1「令和7年度の主な環境施策について」、資料2「(仮称)墨田区資源環境審議会の設置について【裏面：関連法規(案)】」の説明を行った。 3. 意見交換 議題1・2について(澤田委員) 令和7年度の主な環境施策について、2点質問がある。 1点目が、地球温暖化防止設備導入助成制度について、建築物断熱改修(窓)は令和5年度実績件数に対し令和6年度申請件数が増加しているが、令和7年度予定件数を見ると令和6年度申請件数に対し減少している。令和8年度以降、件数を増やすのか今後の見通しを教えてください。 2点目が、粗大ごみ処理手数料のキャッシュレス化について、1615万円という			

予算は初期費用なのか、毎年の経費なのかを教えてください。

(山中課長)

1点目の地球温暖化防止設備導入助成制度について、回答する。

件数について、毎年変動があり令和8年度以降の件数を予想することは難しい。建築物断熱改修（窓）に関して、助成上限金額は15万円だが、上限金額を助成する件数は少ない。上限金額をもとに件数を算出しているので、令和8年度以降も同様に算出していく。

(柳所長)

2点目の粗大ごみ処理手数料のキャッシュレス化について、回答する。

令和7年度予算の1615万円のうち、改修費用が1300万円、決済代行手数料が300万円となっている。初期費用として1300万円がかかり、毎年継続してかかるものが300万円となる。補足として、キャッシュレス化は令和7年10月からの開始を予定している。

(伊藤委員)

地球温暖化防止設備導入助成制度について、全体の予算が4000万円ということだが、各対象設備の予算金額を超えて助成はしないのか。

(山中課長)

例えば、家庭用蓄電池システムに500万円とあるが、この500万円を超えても他の対象設備で予算の余りがあれば、助成を行う。

(小和田委員)

粗大ごみ処理手数料のキャッシュレス化について、10数万件の7割がインターネット上での申込であるとの説明があったが、3割が電話等の申込である。そのため、ある程度の粗大ごみ処理券を発行しておかなければならないと考える。粗大ごみ処理券の発行数のシミュレーションはどのように行うのかをお聞きしたい。

(柳所長)

粗大ごみ処理手数料のキャッシュレス化を導入している他自治体を参考に、推計している。インターネット上で購入が難しい方にも負担がないよう、現在の粗大ごみ処理券も発行していく。

(おまた委員)

金属系粗大ごみの再資源化について、300tの金属を再資源化すると見込んでいるが、金属を売却した場合、区の歳入になるのか委託業者へ支払う費用になるのかを教えてください。

(柳所長)

委託業者の方で金属系粗大ごみを回収し売却するが、処理費用の方が金属の売却価格よりも高くなる。そのため、区の歳入にはせず委託費用になる。

(赤尾会長)

地球温暖化防止設備導入助成制度について、令和6年度申請件数は令和5年度実績件数に相当すると考えてよいか。予算に達した場合は、申請を打ち切り申請件数は増えないので、実績件数に近い件数となるのか。

(山中課長)

令和6年度予算は2500万円を予定していたが、補正予算1200万円を追加し

	た。合計で３７００万円になったが、予算に達したため申請受付を終了しており、令和６年度申請件数は実績件数に近い状況になる。 （赤尾会長） 以上をもちまして、本日の審議会を閉会とさせていただきたいと思います。お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございました。
所 管 課	環境政策課環境政策担当（内線５４７３）